

地域会議を開催します

地域会議は、どなたでも傍聴することができます。

開催日	時間	地域会議名	会場
7月1日(月)	18時30分 ～20時	鶴住居地域会議	鶴住居地区生活応援センター
7月4日(木)		栗橋地区まちづくり会議	橋野地区多目的集会施設(橋野ふれあいセンター)
7月8日(月)		小佐野地域会議	小佐野コミュニティ会館
7月9日(火)		平田地域会議	平田地区生活応援センター
7月16日(火)		唐丹地域会議	唐丹地区生活応援センター
7月30日(火)		甲子地域会議	松倉地区コミュニティ消防センター
8月5日(月)		みなとかまいし地区会議	青葉ビル
8月6日(火)		中妻地区地域会議	中妻地区生活応援センター

市からの説明内容 令和5年度地域課題への市の対応方針など

問い合わせ 市まちづくり課 地域づくり係 ☎27-8454

「かまいし軽トラ市」を開催します

市は、農林水産物や加工品の販売を行う「かまいし軽トラ市」を開催します。開催日程は次のとおりですので、ぜひご来場ください。



開催案内

日時・場所

回	日程	時間	場所
第1回	7月21日(日)	10時～12時	市民ホールTETTO前広場
第2回	8月18日(日)	10時～12時	うのすまイトモス前広場
第3回	9月22日(日) 9月23日(月)	9時30分～15時	鶴住居復興スタジアム
第4回	10月13日(日)	10時～12時	市民ホールTETTO前広場
第5回	11月10日(日)	10時～12時	市民ホールTETTO前広場

出店者募集

- 1. 申込方法** 申込書を水産農林課宛てに提出してください。
※申請様式は、市水産農林課に備え付ける他、市ホームページからダウンロードできます
- 2. 説明会** 日時 6月24日(月)10時～11時 場所 市役所第5会議室



問い合わせ 市水産農林課 農業振興係 ☎27-8426

上中島児童館の1日をご紹介します！

児童館の主な1日をご紹介します。これからは、児童館はみんなが自由に安心して過ごせる居心地満点の場所を目指して運営していきます。ぜひご利用ください。



ゆっくり利用したい時は…

- ・10時～12時 (ほぼ自由に利用可)
- ・13時～15時 (かわいい幼児さんの利用もあります)

幼児、ママさんの遊び場、語り場に…
学校に行っていないお子さんでも、ちょっと外出して児童館で過ごしてみたいですか。

児童館の様子や活動の紹介、イベント情報などはInstagramをご覧ください。



季節のイベント開催中！

4月には、満開の八重桜を見ながら
みんなでお弁当を食べました
♪午後はおにごっこで大盛り上がり！



Instagramはじめました！

問い合わせ 上中島児童館 ☎23-6175

地域活性化起業人の池井戸 葵さんの活動を紹介します

令和3年7月から令和6年6月までの3年間、地域産業の活性化に尽力してきたソウルドアウト(株)池井戸 葵さんの釜石での活動を紹介します。

地域活性化起業人とは？

三大都市圏の企業から一定期間、社員を受け入れ、そのスキルを生かし、地域課題の解決や地域独自の魅力・価値の向上などを図る制度です。

釜石での主な活動と成果

① 釜石オープンフィールドミュージアム構想(OFM)の推進

- 市内事業者へのOFMのイメージの聞き取り・言語化
- 観光体験ポータルサイトの構築
- ワークーションのリーフレットの作成

釜石全域を「屋根のない博物館」と見たてた観光地域コンセプト。住まう誇り・郷土愛を醸成しながら、観光地域づくりを行う仕組み。



詳細はこちら

ここが変わった！

- ✓ 市内事業者のOFMのイメージが統一化！
- ✓ 一般客に加え、学生や社会人向けなど、幅広い人が釜石での体験をイメージ可能に！



観光体験ポータルサイト



構築した観光体験ポータルサイト
協働先：(株)かまいしDMC

② 地域企業の支援

- 市内水産加工業者の新規事業の立ち上げ支援と子ども向けの新商品の開発
- 市内薬局事業者の採用サイトの構築支援
- 市内水産加工会社の企業理念の作成と会社のこれまでのストーリー作成

こんにちは！21年7月に来釜してから3年間、本当にあっという間でした。釜石線に乗って約2時間、初めて釜石を見たとき、山のふもとにありながら、都会っぽい「町」でもあり驚いたことを覚えています。よそ者の私が活動していけるのか？ やや心配していたのも束の間、あっという間に仲間に入れて頂き、楽しく活動させて頂きました。初めてのマンボウ、ホヤ、どんこ、ワカメのしゃぶしゃぶ…笑 仕事一辺倒ではなく「日常を楽しむ」ことを教えてくれた釜石は、私の第二の故郷です。本当にありがとうございました！



ソウルドアウト(株)池井戸 葵さん



協働で生まれた新商品「子どもようおさかなさん」
協働先：(株)津田商店

地域活性化企業人としての池井戸さんに、別の事案のご相談をしたところから当社との関係が始まりました。

お話ししているうちに「子育て世代にターゲットを絞った子どもよの商品」を企画しようという話になり、その後は企業間のビジネスとしてご一緒させていただいています。

楚々とした都会のお嬢様と聞いていましたが、なんのなんの！細い体のどこからあのパワーとエネルギーが湧いてくるのでしょうか？従業員達も新鮮な刺激を受け、毎日目を輝かせて取り組んでいます。今後も末永くご指導いただけることを切望しています。

(株)津田商店 代表取締役会長 津田保之

問い合わせ 市オープンシティ・プロモーション室 ☎27-8463